

問1 江戸時代の農業に関する記述として、肥料の流通とその背景にある経済の変化を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年

広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 幕府が新田開発を奨励した際、農民に無償でイワシを加工した肥料を配布したことで農業生産が向上した。 | 2. 海外との貿易が制限されたため、国内で不足した化学肥料の代用品として魚介類が注目された。 | 3. 自給自足の生活を維持するため、山野で採取した草や木の灰が唯一の肥料として使われ続けた。 | 4. 綿花や菜種などの商品作物の栽培が広がったことで、干したイワシ（干しか）や油かすなどの金肥が購入して使われるようになった。 |
|---|--|--|---|

問2 江戸時代中期から後期にかけて、財政再建を目指した田沼意次と松平定信の経済政策の違いについて述べたものとして正しいものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 田沼意次は新田開発を進めて農業重視の政策を徹底し、松平定信は株仲間をさらに拡大させることで都市の商人から多額の献金を引き出した。 | 2. 田沼意次は農民に副業を勧めて現金の流通を抑えようとし、松平定信は積極的な貨幣発行によって物価の上昇を抑え、武士の生活を助けた。 | 3. 田沼意次は朱印船貿易を再開して海外の富を国内に引き入れようとし、松平定信は楽市・楽座を導入して全国の関所を撤廃した。 | 4. 田沼意次は株仲間の奨励や長崎貿易の拡大により商業の力を利用して増収を図り、松平定信は寛政の改革で儉約を強制し農村の立て直しを重視した。 |
|---|--|---|--|

問3 1842年、江戸幕府はそれまでの対外政策を改め、日本の沿岸に接近した外国船に対して薪（燃料）や水、食料を与えて穏やかに立ち去らせる方針を決定しました。この時出された法令の名称として正しいものを選んでください。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 日米和親条約 | 3. 薪水給与令 | 4. 異国船打払令 |
|----------|-----------|----------|-----------|

問4 「國女歌舞妓絵詞」という資料では、舞台上で踊る人物と、それを取り囲んで熱心に鑑賞する多くの民衆が描かれています。17世紀初めに出雲の阿国が京都で始めたとき、のちに日本を代表する伝統芸能へと発展したこの芸能の名称として適切なものはどれですか。 (2015年

長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|------|----------|--------|
| 1. 狂言 | 2. 能 | 3. 人形浄瑠璃 | 4. 歌舞伎 |
|-------|------|----------|--------|

問5 江戸時代、大坂には全国各地の諸藩から運ばれた年貢米や特産物を扱うための施設が数多く立ち並び、日本経済の物流の中心地として栄えました。このような役割を担っていたことから、当時の大坂は何と呼ばれていましたか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|---------|-----------|
| 1. 鎖国の窓口 | 2. 天下の台所 | 3. 学問の府 | 4. 将軍のお膝元 |
|----------|----------|---------|-----------|

問6 19世紀のイギリスは、産業革命による生産力の向上を背景に、特定の地域との間で「三角貿易」と呼ばれる構造を築きました。イギリスがインドへ綿製品を輸出し、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を輸出するというこの仕組みにおいて、イギリスの主な目的として正しいものはどれですか。 (2024年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. イギリス国内で不足していたインド産の絹織物を大量に確保すること | 2. 清への茶の代金として流出していた銀を、アヘン貿易を通じて回収すること | 3. 清に対して、銀の代わりに絹織物を直接支払うルートを確認すること | 4. インドを工業化させることで、アジア全体の経済を活性化させること |
|------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|

問7 松平定信の肖像画からは、質素・儉約を重んじた政治姿勢がうかがえます。この方針に基づき、生活に困窮した旗本や御家人を救済するために、商人（札差）からの借金を帳消しにするよう命じた法令の名称を答えなさい。 (2026年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------|---------------|------------------|-----------------------|
| 1. 徳政令（とくせいれい） | 2. 棄捐令（きえんれい） | 3. 人返し（ひとがえし）のほう | 4. 公事方御定書（くじがたおさだめがき） |
|----------------|---------------|------------------|-----------------------|

問8 日本の歴史における政治体制の変遷について述べた文として、人物が登場した順序が古いものから新しいものへ正しく並んでいるものはどれですか。なお、それぞれの人物は「律令国家の基礎を固めた人物」、「院政を開始した人物」、「幕府を倒そうと承久の乱を起こした人物」、「参勤交代を制度化した人物」を指します。 (2016年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 白河天皇 → 後鳥羽上皇 → 天武天皇 → 徳川家光 | 2. 天武天皇 → 後鳥羽上皇 → 白河天皇 → 徳川家光 | 3. 白河天皇 → 天武天皇 → 後鳥羽上皇 → 徳川家光 | 4. 天武天皇 → 白河天皇 → 後鳥羽上皇 → 徳川家光 |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|

問9 江戸幕府の三代将軍として、大名が一年交代で江戸と領地を行き来する「参勤交代」を制度化し、幕府による大名の支配体制を固めた人物は誰ですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 徳川秀忠 | 2. 徳川家光 | 3. 徳川吉宗 | 4. 徳川家康 |
|---------|---------|---------|---------|

問10 フランス革命以前のヨーロッパで見られた、国王が強大な権力を持ち、議会を無視して専制的に国を治めていた政治体制を何というか。 (2019年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|----------|---------|----------|
| 1. 共和制 | 2. 立憲君主制 | 3. 絶対王政 | 4. 直接民主制 |
|--------|----------|---------|----------|

問11 天保年間に発生した「大塩平八郎の乱」に関する記述として、その背景や内容を正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 裁判の基準となる「公事方御定書」の内容に不満を持った農民たちが、江戸幕府に対して一斉に反旗を翻した。 | 2. 大坂町奉行所の元役人が、飢饉に苦しむ人々を救うために豪商を襲い、軍資金や米を分け与えようとした。 | 3. キリスト教への弾圧が強まる中、九州地方の領主による過酷な年貢の取り立てに反発した人々が蜂起した。 | 4. 徳川綱吉が発令した「生類憐みの令」に反対し、武士や町人が大坂周辺で大規模なデモを行った。 |
|---|---|---|---|

問12 江戸時代の農村において、名主や肝煎とも呼ばれ、村の行政や年貢のとりまとめを担った村役人の役職名として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2016年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 代官 | 2. 地主 | 3. 庄屋 | 4. 奉行 |
|-------|-------|-------|-------|

問13 江戸時代後期、幕府の権威を回復するために行われた「天保の改革」を主導した老中は誰ですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 井伊直弼 | 2. 水野忠邦 | 3. 田沼意次 | 4. 松平定信 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 綿花や菜種などの商品作物の栽培が広がったことで、干したイワシ（干しか）や油かすなどの金肥が購入して使われるようになった。	江戸時代の農業は、単なる主食の生産から、市場で販売して利益を得る「商品作物」の栽培へと発展していきました。こうした作物を効率よく育てるには高い栄養分が必要であり、農民は現金収入を得て、その一部で「干しか」や「油かす」といった強力な肥料を購入するようになりました。この循環は、当時の貨幣経済が農村部まで浸透していたことを示しています。
問2	答え 4 田沼意次は株仲間の奨励や長崎貿易の拡大により商業の力を利用して増収を図り、松平定信は寛政の改革で倹約を強制し農村の立て直しを重視した。	老中・田沼意次は、商人の団体である「株仲間」を積極的に公認して運上金や冥加金を徴収し、商業資本を利用した財政再建を試みました。しかし、賄賂の横行などの弊害も生じたため、次に実権を握った松平定信は、寛政の改革において農本主義的な理想に基づき、厳しい倹約令や農村復興策（旧里帰農令など）を打ち出しました。このように、商業重視から農本主義・倹約重視への転換が行われた点が重要です。
問3	答え 3 薪水給与令	江戸幕府は1825年に「異国船打払令」を出し、日本に近づく外国船を無差別に攻撃して追い払うという強硬な姿勢をとっていました。しかし、1840年に始まったアヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知ると、幕府は欧米列強との武力衝突を避けるために方針を転換し、遭難した船などに燃料や水、食料を供給して帰還させる「薪水給与令」を1842年に発令しました。
問4	答え 4 歌舞伎	出雲の阿国が始めた「阿国かぶき」は、それまでの貴族や武士中心の芸能とは異なり、民衆の爆発的な支持を得て広まりました。これがのちに現代まで続く伝統芸能である歌舞伎の源流となりました。資料に描かれた多くの観客の姿は、当時の新しい文化が民衆によって担われていたことを示しています。
問5	答え 2 天下の台所	諸藩が蔵屋敷を大坂に集中して設置したことで、大坂には日本中の物資が集まるようになりました。この物流の圧倒的な集積度を背景に、大坂は「天下の台所」と称されました。ちなみに、「將軍のお膝元」は政治の中心地である江戸を指す言葉です。
問6	答え 2 清への茶の代金として流出していた銀を、アヘン貿易を通じて回収すること	当時、イギリスでは清から輸入する茶の代金として大量の銀が清に流出していました。この銀を取り戻すため、イギリスは植民地のインドで栽培させたアヘンを清へ密輸出させ、その代金として清から銀を回収し、その銀を再び茶の購入に充てるという貿易構造を構築しました。イギリスからインドへの綿織物輸出は、この広大な貿易循環の一翼を担っていました。
問7	答え 2 棄捐令（きえんれい）	当時の武士は借金に苦しんでいたため、松平定信は「棄捐令」を出して、旗本や御家人が商人から借りていた古い借金を無効にしたり、利息を下げさせたりしました。これは武士の経済的救済を図るものでしたが、一方で商人たちが武士への貸し渋りを行うなどの副作用も生じました。
問8	答え 4 天武天皇 → 白河天皇 → 後鳥羽上皇 → 徳川家光	天武天皇は7世紀後半（飛鳥時代）に壬申の乱を経て即位し、律令国家の形成を推進しました。白河天皇は11世紀後半（平安時代末期）に譲位した後も上皇として実権を握る院政を始め、摂関政治から政治の実権を取り戻しました。後鳥羽上皇は13世紀前半（鎌倉時代）に幕府から権力を取り戻そうとして承久の乱を起こしました。徳川家光は17世紀（江戸時代）に第3代将軍として参勤交代を制度化し、幕藩体制を盤石なものにしました。これらは古代から近世へと至る日本の政治史の大きな流れを示しています。
問9	答え 2 徳川家光	二代将軍秀忠の跡を継いだ徳川家光は、1635年に「武家諸法度」を改定し、それまで慣習的に行われていた参勤交代を義務化しました。これにより、幕府の権威を全国に示し、組織的な支配体制を完成させました。
問10	答え 3 絶対王政	17世紀から18世紀のヨーロッパで見られた、国王の権力が絶対的であるとする体制を指します。フランスでは、この体制下での深刻な財政難や身分間の著しい格差が市民の不満を招き、絶対王政の打破を目指す市民革命が引き起こされる要因となりました。
問11	答え 2 大坂町奉行所の元役人が、飢饉に苦しむ人々を救うために豪商を襲い、軍資金や米を分け与えようとした。	大塩平八郎は、自らの蔵書売却して資金を作り、困窮する人々の救済を訴えましたが、奉行所や豪商がこれに応じなかったため、武装蜂起という手段に出ました。選択肢にある「生類憐みの令」は江戸時代前期の徳川綱吉による政策であり、「公事方御定書」は徳川吉宗による法典整備、キリスト教に関連する蜂起は島原・天草一揆を指すため、いずれも天保年間の出来事ではありません。
問12	答え 3 庄屋	江戸時代の村政は「村方三役」と呼ばれる有力な百姓たちによって運営されていました。その責任者であるこの役職は、地域によって呼び名が異なり、関東では名主、東北や北陸では肝煎、近畿や西国では庄屋と呼ばれました。主な職務は、領主の命令を村人に伝えることや、村全体の年貢の納入をとりまとめることでした。
問13	答え 2 水野忠邦	1841年から始まった天保の改革では、幕府の支配力を強めるために質素倹約の強制や、物価抑制を目的とした株仲間の解散など、厳格な統制政治が行われました。松平定信は寛政の改革、田沼意次は商業を重視した政治、井伊直弼は幕末の大老として知られています。